

2016年1月29日

南岸低気圧再び、29～30日の雪情報を発表
大雪情報や交通への影響を伝える「最新雪情報」を配信開始
～今夜から東日本の広範囲で雪、関東北部は10～20cmの積雪の予想～

株式会社ウェザーニューズ(本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁)は、29～30日の雪情報を発表するとともに、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」で「最新雪情報」の配信を開始しました。「最新雪情報」では、雪の影響をエリアごとに確認できる最新の積雪予想マップや交通への影響予測など雪に関する最新情報をご覧いただけます。1月29日から30日にかけて、東日本の内陸を中心に雪となる予想で、甲信～関東北部では10～20cmの積雪が予想されます。都心でも、29日夜の日付が変わるころに雨から雪に変わる見込みですが、雨の強さと上空の寒気の動き方によって雨と雪の境目が変わります。ウェザーニューズはウェザーリポーターから届く実況や体感報告を活用し、最新の天気見解に反映していきます。また、30日の夕方以降も甲信～関東では再度雪の可能性がありますので、最新情報をご確認ください。

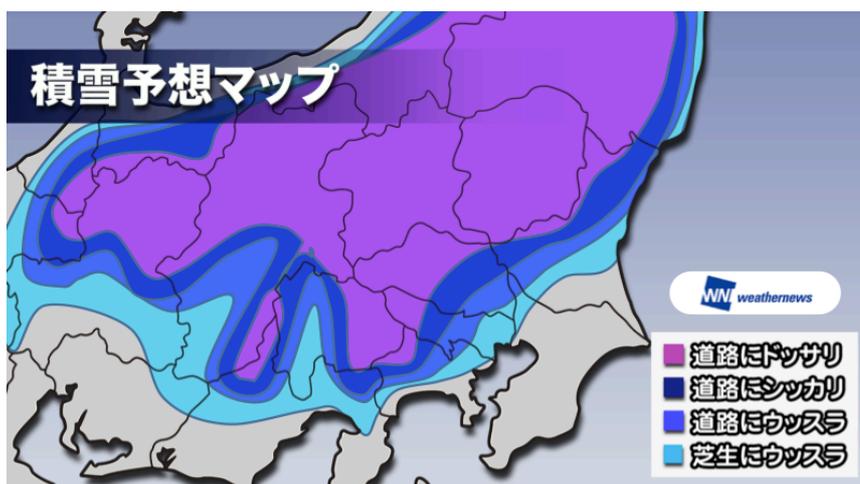
「最新雪情報」はこちらから

スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」
をダウンロード後、
「最新雪情報」にアクセス

スマホ向けwebサイト
「ウェザーニューズ」の「最新雪情報」
<http://wni.my/?GTu>

◆最新の気象見解（1月29日14時時点）

1月29日から30日にかけて、南岸低気圧の影響で東日本の内陸を中心に広い範囲で雪となる見込みです。甲信～関東北部では10～20cmの積雪となり、関東の平野部でも広範囲で積雪が予想されます。都心では、日付が変わるころに雨が雪に変わり、1～3cm程度の積雪となる可能性があります。ただ、雨の強さと上空の寒気の動き方によって雨と雪の境目



が変わります。ウェザーニューズはウェザーリポーターの報告から実況を把握し、最新の天気見解に反映していきます。30日の朝は交通機関が乱れる恐れがありますのでご注意ください。また、30日の夕方以降も甲信～関東では「芝生にウッスラ」程度ながら、再度積雪の可能性がありますので、最新の情報をご確認ください。

◆ 雪や交通への影響を伝える「最新雪情報」

ウェザーニューズは、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」で 29～30 日の雪情報を伝える「最新雪情報」の配信を開始しました。「最新雪情報」では、各地の積雪予想マップや雨・雪のピーク時間・積雪情報が確認できる「大雪ピンポイント天気」や、交通気象センターによる航空・鉄道・道路への影響を事前にチェックできる「交通影響予測」をご覧ください。外出される方は「最新雪情報」をご活用ください。

今日～明日30日(土)は再び南岸低気圧がやってきます。このため、都心を含む関東でも雪が降り、積雪の可能性が出てきました。雨や雪のタイミングや積雪予想をお伝えします。

積雪どうなる？

西から南岸低気圧がやってきて 今日か